

広域評価参加基準の見直しについて

1. 評価区分について

- 現在繁殖形質において4つの評価区分で評価を実施しています。（産肉形質は1区分のみ）
- 全品種全国評価を目指していますが、農場同士の全国的な血縁関係が繋がっていないので、まずは血縁関係が認められるグループや地域を血縁グループとして評価を実施しています。

	評価基準	特記事項	評価全体に占める割合 (2025年4月評価)
①全国評価	育種価が全国同一基準なので、全国どこの農場の個体同士でも比較が可能	B種のみ実施。L種、W種、D種は全国的な血縁が繋がっていないため未実施	B種のみ100%、L種,W種,D種は0%
②広域評価	育種価は広域評価内の農場の個体同士で比較が可能	血縁関係が認められたグループを都道府県を超えた広域的な血縁グループとして評価を実施	L種-9% W種-15% D種-38%
③地域内評価	育種価は地域内（都道府県内）の農場の個体同士で比較が可能	実施要望があり、血縁関係が認められる都道府県について地域内の評価として実施（沖縄県、群馬県で実施）	L種-2% W種-2% D種-2%
④農場内評価	育種価は農場内の個体同士のみ比較が可能		L種-89% W種-83% D種-60%

2. 広域評価参加基準について

- 毎年血縁調査を実施し、新たに参加基準を満たした農場に対して参加を要望しています。
- 今回7月評価より参加基準を以下の通りより細かく見直すことで更に参加農場の拡大が期待できます。

広域評価参加条件		変更前	変更後
【5%基準】広域評価農場のいずれかの農場と平均血縁係数が5%以上で繋がりが認められること		○	○
【4%基準】5%基準には該当しないが、広域評価農場のいずれかの農場と平均血縁係数が4%以上で繋がりが認められた上で、その他の広域評価農場のうちいずれかの農場と3%以上で繋がりが認められること		×	○

(例)	広域評価農場			参加の可否		○広域評価に参加するメリット・デメリット	
	A農場	B農場	C農場	変更前	変更後	【メリット】	【デメリット】
X農場	5%	2%	1%	○	○	・広域評価内での自農場の成績が把握できます。 ・広域評価内同一基準の育種価なのでお互いデータを持ち合えば、育種価を比較し、広域農場からの種豚や精液の導入選定の目安に利用できます。	・特にありません。原則、自農場以外に公表されませんので、他農場に自農場の成績を閲覧されることはありません。
Y農場	4%	2%	3%	×	○		
Z農場	4%	1%	1%	×	×		

広域評価への参加要望があった際は是非ご協力をお願いいたします。

【評価報告書の出力について】

PIG-PINSシステムからのダウンロード

- ①WEB上から<https://www.pig-pins.com/>にアクセスする。
- ②ログイン画面に※IDとパスワード入力し、ログインする。
- ③トップページのメニューから“統計”→“育種価評価報告書出力”を選択
- ④育種価評価報告書出力画面の所有者農場欄でタブから自農場を選択、検索し、報告書出力ボタンを押して報告書（PDF）をダウンロードする。

※IDとパスワードは日本養豚協会に利用者登録して取得する必要があります。

✓評価報告書は該当する都道府県の委託団体より紙媒体で取得することも可能。

- ✓年4回（4,7,10,1月）、評価毎に報告書を作成している。
- ✓報告書のほか、評価毎に評価の概要を作成しており、PINSトップページまたは家畜改良センターのHPからダウンロード可能。

<https://www.nlbc.go.jp/kachikukairyo/idea/buta/index.html>

農場の頭数		広域評価内の頭数		全国の頭数	
331		702		4,564	

広域評価内 平均	産次	生産頭数		3週時育成頭数		3週時1頭絶体		S P I
		測定値	育種価	測定値	育種価	測定値	育種価	
2.0	9.8		9.3		55.4		101.1	

農場平均	産次	生産頭数		3週時育成頭数		3週時1頭絶体		S P I
		測定値	育種価	測定値	育種価	測定値	育種価	
1.0	9.4	0.48	9.1	0.15	49.1	0.97	95.3	

※ 测定値は農場平均 育種価は広域評価と農場の差

一般社団法人 日本養豚協会

W 大ヨークシャー 2025年04月評価結果									
No	性	子豚登記番号 又は 個体識別番号	生年月日	最大 産次	平均	育種価	信頼度	平均	育種価 信頼度
1	♀		2017.08.11	1	11.0	0.48	0.32	10.0	0.15 0.19 39.4 0.21 95.1
2	♀		2017.08.11	1	9.0	0.64	0.28	9.0	0.22 0.18 57.5 0.61 95.1
3	♀		2017.08.11	1	13.0	1.01	0.27	12.0	0.21 0.17 42.4 -0.89 0.20
4	♀		2017.08.13	1	13.0	0.40	0.29	12.0	0.15 0.16 47.6 -0.71 0.20 102.5
5	♀		2017.08.13	1	10.0	0.81	0.22	10.0	0.14 0.14 59.6 0.64 97.1
6	♀		2017.08.13	1	13.0	0.45	0.22	10.0	0.00 0.13 64.6 (-0.27) 0.18 116.9
7	♀		2017.08.13	1	12.0	0.57	0.23	11.0	0.09 0.14 49.1 (-0.56) 0.18
8	♀		2017.08.14	1	10.0	0.50	0.33	10.0	0.30 0.19 61.5 3.54 98.7
9	♀		2017.08.14	1	10.0	0.51	0.28	10.0	0.26 0.18 63.4 3.33 100.3
10	♀		2017.08.22	1	15.0	0.80	0.25	15.0	0.03 0.15 68.4 (-0.87) 0.19 130.6
11	♀		2017.08.23	1	10.0	0.55	0.25	10.0	0.19 0.15 45.1 0.91 0.20 84.7
12	♀		2017.08.23	1	10.0	0.80	0.26	9.0	0.24 0.16 54.7 2.11 0.20
13	♀		2017.08.25	1	10.0	0.76	0.26	10.0	0.16 0.16 66.0 1.03 0.20 102.5
14	♀		2017.08.25	1	9.0	0.65	0.24	9.0	0.13 0.15 56.2 (0.62) 0.18 93.9
15	♀		2017.08.25	1	10.0	0.14	0.22	10.0	0.11 0.13 65.7 (1.66) 0.17 102.3
16	♀		2017.08.25	1	12.0	0.78	0.27	11.0	0.22 0.17 63.2 1.41 0.21
17	♀		2017.08.25	1	7.0	0.42	0.26	6.0	0.19 0.16 42.4 1.44 0.20
18	♀		2017.08.26	1	14.0	0.63	0.23	12.0	0.12 0.14 67.7 (0.16) 0.18 124.8
19	♀		2017.08.26	1	1	9.0	0.18	0.23	9.0 0.04 0.13 55.2 (-0.19) 0.17 93.1
20	♀		2017.08.26	1	14.0	0.37	0.24	14.0	0.08 0.13 70.9 (-0.24) 0.17 127.5
21	♀		2017.08.27	1	11.0	0.35	0.28	11.0	0.20 0.18 70.5 3.32 0.21 111.5
22	♀		2017.08.27	1	10.0	0.28	0.28	10.0	0.20 0.18 64.1 3.18 0.21 100.9
23	♀		2017.08.27	1	12.0	0.45	0.27	10.0	0.13 0.17 62.6 2.48 0.20 110.0
24	♀		2017.08.29	1	10.0	0.60	0.27	9.0	0.12 0.17 28.8 -0.42 0.21 75.9

農場コード

一般社団法人 日本養豚協会

- ✓育種価は広域評価内の平均を0とし、自農場との差を出しているため、自農場の成績が、広域評価内の平均とどの程度差があるか確認できる。

- ✓改良したい形質において、育種価及び信頼度の高い個体を選抜し、交配に利用する。

- ✓育種価が(カッコ書き)の育種価は信頼度が低いので、参考程度の利用に留める。

- ✓育種価は別の広域評価農場と比較可能なので、この評価表を広域評価参加農場同士で持ち寄れば求める素材を探索ができる、種豚や精液の交流の一助として利用可能である。